

オイスカ愛知県支部 沙漠緑化プロジェクトトークイベント

# アラル海を緑に！ ～沙漠緑化への挑戦～

中央アジアのウズベキスタンにあるアラル海は、かつて世界第4位の面積を誇る湖でした。現在のアラル海は干上がり、沙漠へと姿を変え、水産業で賑わった町の姿はありません。オイスカは、この広大な沙漠の緑化への挑戦を決め、現在取り組みを進めています。

また、今年は日本とウズベキスタンが外交関係樹立30周年を迎えた節目の年でもあります。両国友好促進につながるアラル海の緑化プロジェクトについて理解を深めるため、プロジェクト担当者を招いたトークイベントを開催します。

**日時：2023年6月17日(土) 14:00～15:30**  
**場所：オイスカ中部日本研修センター**  
愛知県豊田市勘八町勘八27-56  
**参加費：無料**  
**定員：100名**



※本イベントは国土緑化推進機構「水と緑の森林ファンド」を活用して開催します



公益財団法人  
**オイスカ**

〒470-0328 愛知県豊田市勘八町勘八27-56

TEL (0565)42-1162 FAX (0565)42-1103 E-mail : chubutc@oisca.org

公益財団法人オイスカ 愛知県支部



オイスカ  
ウェブサイト

# 【沙漠緑化プロジェクト トークイベント】 会場：中部日本研修センター ホール

6月17日(土) 14:00 開会  
主催者挨拶 光岡保之愛知県支部会長

14:10 トークイベント「アラル海を緑に！ ～沙漠緑化への挑戦～」  
\*ウズベキスタンの紹介／アラル海での活動紹介  
\*なぜアラル海で緑化をするのか？  
\*どのように緑化を推進し、地域に裨益するのか？など

15:10 質疑応答  
15:30 終了

ファシリテーター

光岡 保之（オイスカ愛知県支部会長／グリーングラスロッツ理事長）



これまでグリーングラスロッツで、中国・内モンゴルの沙漠緑化に取り組んできました。現在は、干上がってしまったアラル海を緑にしようと活動しています。現場の訪問も続けてきていましたが、コロナ禍でしばらく休止していました。今年はオイスカ本部が企画するスタディツアーで現場を訪問したいと考えています。多くの方に活動に関心を持っていただけたら幸いです。

※写真は2019年にアラル海での植樹体験をした際のもの



コメンテーター

富樫 智（OISCA College LTD.）



秋にはウズベキスタンスタディツアーを計画しています。愛知からの皆さんのご参加もお待ちしています！  
中国内モンゴルで2001年から沙漠化防止活動を開始し、1,400haを緑化。2015年からはウズベキスタンでも漢方薬の栽培を行いながら、緑化を進めている。専門は林学、土壌学（農学博士）。千葉大学非常勤講師

コメンテーター

長 宏行（公益財団法人オイスカ）



緑化事業全般に携わる立場から、オイスカとしての緑化の姿勢、今後の展望を語ります。

海外事業部 調査研究担当部長  
緑化をはじめとした環境保全事業の責任者。海外におけるマングローブ、海岸林、山の緑化を長年担当。開発学修士

参加申込書

こちらのQRコードから →  
もお申込みいただけます



<https://ssl.form-mailer.jp/fms/e421d2bc782949>

申込締切 6月12日(月)

お名前		所属	
部署名		役職	
ご住所	〒		
メールアドレス		電話番号	

\*いただきました個人情報は、当法人からの各種案内の送付等に使用させていただきます。予めご了承の上、お申し込みください。利用目的の詳細はホームページ(<https://oisca.org/privacy-policy/>)をご確認ください。

FAX送信先 ▶ 0565-42-1103

